



2008年1月11日

MUGEN POWER 2008

TOKYO AUTO SALON 2008 with NAPAC

無限(株式会社 M-TEC 代表取締役社長 永長 眞 以下 無限)は、1月11日(金)から13日(日)まで、千葉・幕張メッセで開催される「東京オートサロン2008 with NAPAC」(主催:東京オートサロン事務局(TASA))における無限の出展概要について発表いたします。

今回のテーマは「**MUGEN POWER 2008**」、本年の無限発信のメッセージ・プレゼンテーションとして、

1. Honda FIT をベースとしたコンセプトカー「F154sc」を出品
2. Honda CIVIC MUGEN RR をベースとしたエクスペリメンタルモデル「Honda CIVIC MUGEN RR Experimental Spec.」を出品
3. Honda S2000 をベースとしたプレプロダクションモデル「MUGEN S2000 Pre-Production MODEL」を出品
4. JAPAN LE MANS CHALLENGE 2007 / LMP-1 クラス「MUGEN COURAGE LC70」を参考出品
5. 新規開発中の技術・商品の他、無限オリジナルパーツ群を出品

紹介、披露いたします。

出展概要

- 開催日程 : 2008年1月11日(金)～13日(日) 9:00～18:00
11日(金)のみ一般特別公開は13:00～18:00
13日(日)は17:00 終了
- 無限ブース : 幕張メッセ 中ホール ホール4(Honda ブース前) 30コマ
- 出展内容詳細 : 次項以降をご確認ください

<出品車両>

■MUGEN CONCEPT MODEL “F154sc”

2007年10月発表・発売のHonda FITをベースとし、リトルモンスターをコンセプトにパワートレインや走行関連メカニズムだけでなく、インテリアや電装関連についても実現可能性を追求するコンセプトモデルである。



■MUGEN Experimental MODEL “Honda CIVIC MUGEN RR Experimental Spec.”

2007年6月に発表したHonda CIVIC MUGEN RRのコンセプトを先鋭化したモデルで、様々な先行技術を投入した実験車両である。



■MUGEN S2000 Pre-Production MODEL

1999年4月の発表・発売以来、無限としてパフォーマンスパーツの開発に注力してきたHonda S2000をベースに、市販化を視野に入れたプレプロダクションモデルである。



■TEAM MUGEN Racing Car “MUGEN COURAGE LC70”

JAPAN LE MANS CHALLENGE 2007 / LMP-1 クラスにTEAM MUGENとして参戦したマシンを紹介します。

<参考出品 先行開発技術>

■“Sports Mat”

機能とデザインをテーマに素材選びから厳選したスポーツマット。FIT 用プロトタイプを展示いたします。

■“i-TCMS (intelligent-Tire Condition Monitoring System)”

走行中のタイヤの内圧と温度をセンサーで感知し、車内のモニターに表示する i-TCMS システムを紹介いたします。

■“Aluminum Wheel 「XJ」”

ツインバルブを採用し、i-TCMS と同時開発を進めている新しい 1 ピース鋳造ホイール「XJ」。「F154sc」に装着のプロトタイプを展示いたします。

■“Titanium Exhaust Manifold”

フロントまわりの軽量化を狙い開発中のチタン製エキゾーストマニホールド。MUGEN RR Experimental Spec.に装着のプロトタイプをシビック TYPE R 用・MUGEN RR 用と比較展示いたします。

<無限パーツ展示>

■“Aluminum Wheel”

3 月発売予定の 1 ピース鋳造ホイール NR 18 インチの新色ブラック、FIT 用 NR 15 インチを始め、フラッグシップの 1 ピース鍛造ホイール GP や 19 インチ 1 ピース鋳造ホイール TT を展示いたします。

■“Suspension”

好評のシビック TYPE R、エリシオン プレステージ用スポーツサスペンションの他、近日発売のクロスロード用、FIT 用も展示いたします。

■“Intake & Exhaust”

シビック TYPE R 用ハイパフォーマンスエアクリーナー&ボックス、スポーツエキゾーストシステムの他、FIT 用、STEPWGN 用も合わせて紹介いたします。

■“Brake System”

ダイナモテストで使用したブレーキローターを始め、FIT 用ブレーキローター・パッド・ホースを紹介いたします。

紙面・WEB 等への掲載にあたりましては、問い合わせ先は、**無限 TEL.048-462-3131**にてご紹介くださいますようお願いいたします。

この件に関する問い合わせは

(株)M-TEC 商品事業部 営業課 担当：川瀬・長江 TEL.048-462-3131



2008年1月11日

MUGEN FIT CONCEPT 2008 『F154sc』発表

無限(株式会社 M-TEC 代表取締役社長 永長 眞 以下 無限)は、Honda FIT をベースとした『無限』コンセプトモデル “**F154sc**” を発表した。

F154sc は 2007 年 10 月に発表・発売された Honda FIT をベースに “リトルモンスター” をコンセプトとし、パワートレインや走行関連メカニズムだけでなく、インテリアや電装関連についても実現可能性を追求するコンセプトモデルである。

今後、各要素技術の実用化に向けて更なる研究開発を継続する。

なお、2008 年 1 月 11 日(金)から 13 日(日)まで千葉・幕張メッセで開催される「TOKYO AUTO SALON 2008 with NAPAC」において『無限ブース』への車両出展をいたします。



M-TEC Co.,Ltd.

2-15-11 Hizaori-cho, Asaka City, Saitama 351-8586 JAPAN

Tel.048(462)3131 Fax.048(462)3121

“F154sc” の概要

コンセプトはリトルモンスター。

スーパーチャージャーの装着や吸・排気の最適化によるエンジン出力の向上、強化された足回りやブレーキ等により高い運動性能を追求する。

また、i-TCMS(intelligent-Tire Condition Monitoring System)との同時装着も視野に設計したツインバルブ鋳造ホイール「XJ」や、スポーツバケットシート、更にはエンジンルーム内のメンテナンスライトやドアサインライト、テールゲートライト、スポーツマット等の新機軸アイテムも採用。走りの性能のみならず、機能やスタイルにもこだわったコンセプトモデルである。

なお、F154sc の名称は下記より由来し、無限レーシングエンジンと同じ命名方法を採用している。

F=Honda FIT の頭文字
15=1.5L エンジン
4=直列4気筒エンジン
sc=super charger の頭文字

参考)MF308 (Formula Nippon において 2005 年まで使用されていた無限製エンジン)

MF=MUGEN Formula
30=3.0L エンジン
8=V 型8気筒エンジン

主要装備 (ベース車 Honda FIT に対する架装装備)

[エンジン]
ルーツプロア式スーパーチャージャー、
デュアルエキゾースト



[走行関連メカニズム]
サスペンション、17インチ鋳造アルミホイール「XJ」(17×7 1/2JJ)、タイヤ ブリヂストン・ポテンザ RE050 (215/40R17)、タイヤ空気圧/温度モニタリングシステム(i-TCMS)、フロント大型キャリパー、スリット付逆ベンチ大型ディスクローター(フロント 300mm)、スリット付大型ディスクローター(リア 239mm)、ブレーキパッド、ステンレスメッシュブレーキライン

F154sc

[エクステリア]

ボンネットフード(アウトレット付)、フロントエアロバンパー(グリルー体型)、サイドスポイラー、リアエアロバンパー&ディフューザー、カーボンコンポジット製大型リアウイングスポイラー、オーバーフェンダー、ディスチャージヘッドライト、ディスチャージフォグライト、オリジナルボディカラー(シャイニング・イエロー)

[インテリア]

カーボンコンポジットシェル RECARO 社製フロントセミバケットシート、クイックシフター、アルカンターラ※ステアリングホイール、シフトノブ、アシストメーター(ブースト/水温)、スポーツペダル、アルカンターラ※と合成レザーのコンビネーションドアライニング、i-TCMS モニター、スポーツマット、ドアサインライト、テールゲートライト、ルームミラーカバー、メンテナンスライト(ボンネットフード)

※アルカンターラは、東レ(株)の人工皮革です。



主要諸元

車名・型式：ホンダ・DBA-GE8
トランスミッション：5速マニュアル
全長/全幅/全高：3,940/1,745/1,500 (mm)
ホイールベース：2,500mm
エンジン型式(ベース)：L15A+スーパーチャージャー
最大出力：110kw[150ps]以上/6,600rpm
最大トルク：185N・m[18.9kg・m]/3,800rpm

紙面・WEB等への掲載にあたりましては、問い合わせ先は、**無限 TEL.048-462-3131**にてご紹介くださいますようお願いいたします。

この件に関する問い合わせは

(株)M-TEC 商品事業部 営業課 担当：川瀬・長江 TEL.048-462-3131

F154SC



2008年1月11日

『Honda CIVIC MUGEN RR Experimental Spec.』発表

無限(株式会社 M-TEC 代表取締役社長 永長 眞 以下 無限)は、Honda CIVIC MUGEN RR をベースとした無限エクスペリメンタルモデル “Honda CIVIC MUGEN RR Experimental Spec.” を発表した。

Honda CIVIC MUGEN RR Experimental Spec.は2007年6月に発表した Honda CIVIC MUGEN RR のコンセプトを先鋭化したモデルで、様々な先行技術を投入した実験車両である。

今後、各要素技術の実用化に向けて更なる研究開発を継続する。

なお、2008年1月11日(金)から13日(日)まで千葉・幕張メッセで開催される「TOKYO AUTO SALON 2008 with NAPAC」において『無限ブース』への車両出展をいたします。



M-TEC Co.,Ltd.

2-15-11 Hizaori-cho, Asaka City, Saitama 351-8586 JAPAN

Tel.048(462)3131 Fax.048(462)3121

Honda CIVIC MUGEN RR Experimental Spec.” の概要

RR コンセプトを先鋭化。先行技術を投入した実験車両。

「Honda CIVIC MUGEN RR」をベースに更なる軽量化や、車体剛性技術へのトライ、エンジン出力の向上、ブレーキ性能向上等によるダイナミック性能の更なる磨き上げを追求する。

車体まわりは、「MUGEN RR」でも追求した前後の重量配分最適化を推し進め、フロント周りの軽量化を狙ったカーボンコンポジットフェンダーやブレーキダクトレイアウトの変更(フォグ移設)、チタンエキゾーストマニホールドを採用、更にモノコックレイアウトをコンセプトに具現化したカーボンコンポジット内装やインテリアデザインとスイッチ類のレイアウトを再配置、アッパータコメーターも採用した。

エンジンは 2.2L 化、吸・排気の最適化とともに更なる出力向上を狙う。また、ブレーキは、フロント 6 ポット、リア 2 ポット対向ブレーキで強化。ダンピングフォースを室内から切り替え調整できる機構やリアルタイムにタイヤの空気圧や温度をモニタリングできる i-TCMS(intelligent-Tire Condition Monitoring System)も搭載。高い運動性能の追求と操作性をも実現する。

[軽量化項目]

◎カーボンコンポジットフロントフェンダー(-4.6kg:左右)、カーボンコンポジットドアミラー(-0.2kg)、エキマニの(ステンレス→)チタン化(-3.1kg)、エキゾーストシステム(ステンレス→)チタン化(-7.6kg)、フロントフォグライトの移設&小型化(-2.0kg)

主要装備 (◎Experimental Spec.専用架装装備 ○Honda CIVIC MUGEN RR の主要装備 (ベース車 Honda シビック TYPE R に対する主な変更点)

[エンジン]

◎エンジンブロック、クランクシャフト、コンロッド、ピストン、ピストンリング、ヘッドガスケット、チタンエキマニ、チタンエキゾーストシステム、インマニカバー、イグニッションコイルカバー、ゴールドヘッドカバー
○カムシャフト、バルブスプリング、キャタライザー、インタークダクト、エアボックス

[走行関連メカニズム]

◎ダンパー減衰力 5 段階調整式(室内遠隔切り替え式)サスペンション、タイヤ空気圧/温度モニタリングシステム(i-TCMS)、フロント Brembo 社製アルミ対向 6 ポットキャリパー、スリット付フローティングタイプ大型ディスクローター(フロント 340mm)、スリット付逆ベンチ大型ディスクローター(リア 300mm)、ブレーキパッド、レッドリム 18 インチ鍛造軽量ホイール(18×8J)、フロントブレーキ用エアインタークダクト
○RR 専用スペックタイヤ ブリヂストン・ポテンザ RE070(225/40R18)、ステンレスメッシュブレーキライン

[エクステリア]

◎カーボンコンポジット製フロントフェンダー、
カーボンコンポジット製ドアミラー、
6連装ヘッドライト、カーボンコンポジット、
アルミ素地仕上げボディカラー

(ミラノレッドベース)

○アルミフード、カーボンコンポジット製
フロントバンパー&フロントグリル、
サイドスポイラー、フェンダートリム、
カーボンコンポジット製可変式ウイング
大型リアスポイラー&ガーニーフラップ、
リアアンダースポイラー&ディフューザー



[インテリア]

◎シェル構造カーボンコンポジットインナーパーツ (モノコックレインフォースメント
コンセプト)、オリジナルデザイン&レイアウト インテリアパネル(アッパータコメーター、
センタースターターボタン等)、アルミ削り出しペダル、i-TCMS モニター、ダンパー可変
スイッチ&モニター

○カーボンコンポジットシェル RECARO 社製フロントセミバケットシート、クイックシフ
ター、シフトノブ、他



主要諸元

車名・型式：ホンダ・ABA-FD2
トランスミッション：6速マニュアル
全長/全幅/全高：4,570/1,780/1,420 (mm)
ホイールベース：2,700mm
エンジン型式(ベース)：K20A
総排気量：2,157cm³
最大出力：191kw[260ps]/8200rpm
最大トルク：235N・m[24.0kg・m]/6,000rpm

紙面・WEB等への掲載にあたりましては、問い合わせ先は、**無限 TEL.048-462-3131**
にてご紹介くださいますようお願いいたします。

この件に関する問い合わせは

(株)M-TEC 商品事業部 営業課 担当：川瀬・長江 TEL.048-462-3131

無限 MUGEN RR
Experimental Spec.

無限 MUGEN

2008年1月11日

『MUGEN S2000 Pre-Production MODEL』発表

無限(株式会社 M-TEC 代表取締役社長 永長 眞 以下 無限)は、Honda S2000 をベースとした無限プレプロダクションモデル “MUGEN S2000 Pre-Production MODEL” を発表した。

MUGEN S2000 Pre-Production MODEL は 1999 年 4 月に発表・発売されて以来、無限としてパフォーマンスパーツの開発に注力してきた Honda S2000 をベースに、市販化を視野に入れたプレプロダクションモデルである。

今後、各要素の市販化に向け更なる研究開発を継続する。

なお、2008 年 1 月 11 日(金)から 13 日(日)まで千葉・幕張メッセで開催される「TOKYO AUTO SALON 2008 with NAPAC」において『無限ブース』への車両出展をいたします。



M-TEC Co.,Ltd.

2-15-11 Hizaori-cho, Asaka City, Saitama 351-8586 JAPAN

Tel.048(462)3131 Fax.048(462)3121

“MUGEN S2000 Pre-Production MODEL”の概要

無限が Honda S2000 に抱く特別な想いは TOKYO AUTO SALON 2007 with NAPAC において『Open-Top Pure Sports Concept』というコンセプトカーとして結実した。

MUGEN S2000 Pre-Production MODEL はそのコンセプトを先鋭化し、S2000 が持つドライビングの楽しさを、走る・曲がる・止まるという根本から見直すことにより、ストリートからサーキットまでオールラウンドに順応させたモデルである

すでに完熟の域に達した吸・排気チューンにより増した出力に対応すべく強化されたブレーキシステムは、フロントバンパーに設けられたブレーキダクトより導かれたフレッシュエアにより冷却され、連続したサーキット走行にも耐えうるなど、各パーツ単体では実現できない、トータルで考慮されたシステムとなっている。

また、フロント 50mm、リア 30mm 張り出したオーバーフェンダーによりトレッドが拡大されたボディは前後バンパーとリアバンパーに組み合わされるリアディフューザーと相まって高速安定性を大幅に向上させている。

主要装備(◎市販化を目指し開発中の参考装着品及び専用装着品 ○既販品)

[エンジン]

○エキゾーストマニホールド、スポーツエキゾーストシステム、ハイパフォーマンスエアクリナー&ボックス、ハイプレッシャーラジエターキャップ、オイルフィルターキャップ、イグニッションコイルカバー

[走行関連メカニズム]

◎フロント Brembo 社製アルミ対向 4 ポットキャリパー、リア大型キャリパー、スリット付フローティングタイプ大型ディスクローター(フロント 328mm)、スリット付逆ベンチ大型ディスクローター(リア 300mm)、ブレーキパッド、ホワイト塗装・レッドリム 18 インチ鍛造ホイール「GP」(フロント 18×8J/リア 18×9J)、タイヤ ブリヂストンポテンザ RE-01R、ステンレスメッシュブレーキライン

○NZ サスペンション、ヘプタゴン[#7]ナットセット、メタルクラッチディスク、クラッチカバー、L. S. D.

[エクステリア]

◎フロントエアロバンパー、リアエアロバンパー、リアディフューザー、オーバーフェンダー

○エアロボンネット、リアウイング

[インテリア]

◎フルバケットシート「S1-R」(専用カラー・ステッチ)

○シートレール、アシストメーター、シフトノブ、ロールバー、ロールケージカバー、ロールケージパッド、MPH-341WR フルハーネス

紙面・WEB 等への掲載にあたりましては、問い合わせ先は、**無限 TEL.048-462-3131**にてご紹介くださいますようお願いいたします。

この件に関する問い合わせは

(株)M-T E C 商品事業部 営業課 担当：川瀬・長江 TEL. 048-462-3131